



翼



第11号令和4年3月9日発行

## 「気を引き締めて新学期へ」

校長 井上 雅子

吉田兼好が著した「徒然草」に「高名の木登り」という段落があります。木登りの名人と言われる男が弟子に高い木に登らせて、小枝を切り落としているときの様子が書かれています。この名人、弟子が高い危ない場所にいる時には何も言わなかったのですが、軒先まで降りてきた時に、「怪我をしないように気を付けて降りて来い」と声を掛けます。弟子は「高いところでは何も言わなかったのに飛び降りてもよいくらいの高さになってなぜ注意をするのですか」と不思議に思い名人にたずねます。すると名人は「高いところでは自分で気を付けるから何も言う必要がないが、もう少しで木から降りるといふ時には気が緩み事故が起きやすくなるから注意したのだ」と答えています。

さて3学期も残すところわずかとなりました。木登りで言えば軒先まで降りてきたところということになります。気を引き締めて新年度への準備をしたいと思えます。

今の皆さん一人一人の顔を見てみると、本当に大きな成長を遂げた1年だったと実感していますから全員に拍手を送りたいと思っています。しかし皆さんの成長は、それぞれの頑張りはもちろんですが、周囲の温かい支え、応援があったからなのです。今日まで頑張った自分をほめるとともに、皆さんを支えてくださった家族や周囲の方々へ感謝の気持ちを忘れないでください。そのためには、これまで注意してきたこと頑張ってきたことをもう一度思い返し、気を引き締める気持ちで過ごしてほしいと願っています。さらなる変異株も心配されているところです。様々なイベントなども中止、延期となる中、うがい手洗いなどはもちろん、様々な健康管理の基本の徹底を今以上に気を引き締めてやっていきたいと思えます。

令和3年度が終わろうとしています。今年も昨年同様この先いつまでも忘れることができない1年になりました。誰もが不安や閉塞感を感じる中でしたが、生徒たちは真面目に誠実に学習に取り組む、今年度の学習内容を終えることができたのも、いつも見守ってくださる保護者、地域の皆さま方のおかげです。本当に1年間ありがとうございました。

## ■少人数で一人一人をきめ細かに指導し、自信をもって進路を切り拓く力を身に付ける学級

～令和4年度 4月からI・J学級（固定の特別支援学級）が開級します～

固定制の特別支援学級は、生徒のかかえる困難さに対応し、少人数体制で指導する学級です。将来の豊かな自立生活、社会参加を目指し、主体的に生きる力を育てる指導を行います。

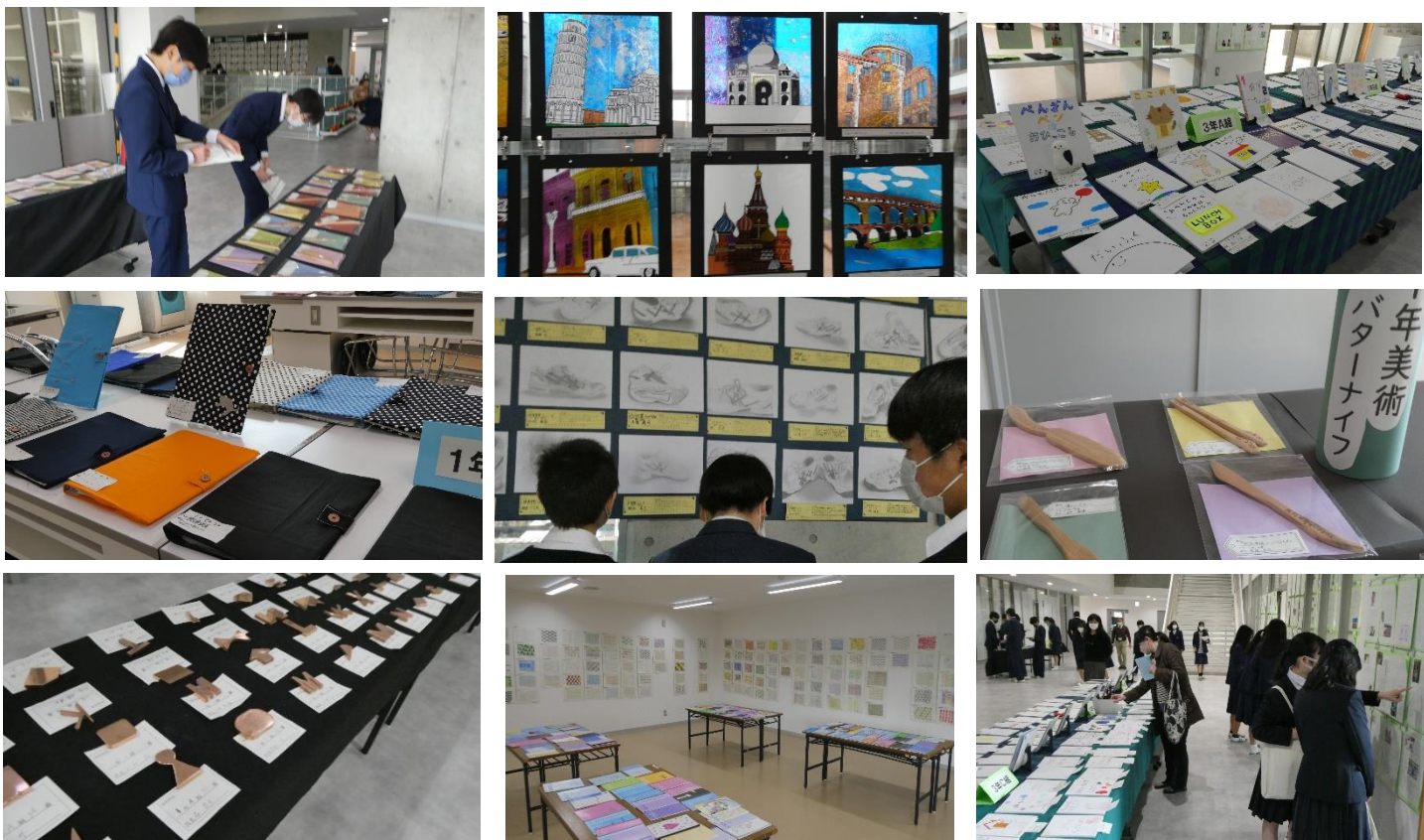
I学級は基本的な生活習慣、基本的な学力を身に付け、日々の生活の中で自信をもって自分の能力を発揮できるようにします。また友だちとの関わりの中で学び合い、育ち合うことを大切にしながら個性を伸ばしていくことを目指します。

J学級は、人間関係や集団参加など社会性を学び、自分の力をきちんと発揮できる「生きる力」を伸ばして行きます。長期的な視点から進路を見すえ、自己表現やコミュニケーションの力を養い、確かな学力をつけるとともに、良いところを伸ばすことを目指します。

また校内にとどまらず多摩地区全域にわたる交流学习を行い、経験を広げていきます。より大きな集団の中で更なる自信をつけていきます。進路については一人一人将来の自立を目指して見学や体験を活かしきめ細かく相談を行っています。（西東京市教育委員会学務課「未来へ」より）

## ■ひばり文化の日

初めての新校舎での開催となり、土曜日開催を変更して平日に実施いたしました。感染防止のために、2回のオンライン授業もありましたが、美術科、技術・家庭科、保健体育などの力作が並び、見ごたえ十分でした。生徒たちは見学中に、熱心に感想やメモを取る姿があり、友達や上級生から作品を通じて多くのことを学ぶ機会となりました。意見発表会の代表生徒も立派でした。



### <保護者の感想から>

○完成度、表現力が素晴らしいです。学校で色々なことにチャレンジすることができて、将来自分から挑戦してみようと思えるだろうなと感じました。他の生徒の作品を見ることで子どもにとってもよかったです。

○新しい校舎で展示スペースも展示の仕方も工夫されていました。上の方に展示されていた新聞が読めなかったのが残念でした。来年は工夫してもらいたいです。

○渡り廊下のステンドグラスは、門から入って目に入る様子がとても素敵でした。

○コロナの影響で行事がなくなるなど、きっと子ども達にとっては満足の行かない1年だったと思いますが、そんな中でもこれだけの作品を残すことができて感心です。来年は色々なことに挑戦経験できる年になってほしい。

○1年生の作品も立派だったが2、3年生は大人でもできるかなと思うような物が多く、子どもの成長ぶりに感心させられるものでした。イベントが少ない中、準備しこのように開催してくださり感謝です。

## ■本校生徒の活躍(敬称略)

家庭科部の表彰がありました。

○第18回創造ものづくり教育フェア in TOKYO 生徒作品コンクール授業内制作作品部門家庭科分野  
第三位 2-C 女子

○全日本中学校技術家庭科研究会主催第21回全国中学校ものづくり教育フェア  
優秀賞 2-C 女子

○第14回中学生レシピコンテスト入選 2-A 女子 2-C 女子 2-D 女子

## ■4月当初の予定について

6日(水)始業式 7日(木)入学式(2、3年生はお休みです) 8日(金)全校保護者会

12日(月)2、3年生の給食開始(1年生は13日(火)給食開始)